## Windows 8 / 8.1 の設定方法

1. [スタート]メニューをクリックし、Windows メニュー画面から[設定]をクリックします。

(※) Windows 8 でメニューが開かない場合は [Windows キー] と [X キー] を同時に押していただくとシステムメ ニューが表示されます。開いたメニューから[コントロールパネル]をクリックします。

(※) Windows 8.1 では、デスクトップを表示しアイコン等がない場所で右クリックをすると、システムメニューに「コント ロールパネル」が表示されます。その場合は、以下の手順から、3 に進んでください。



2. 「設定」画面が表示されたら、 [コントロールパネル] をクリックします。



3. コントロールパネルが表示されたら、[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



4. 「ネットワークと共有センター」画面が表示されたら、[アダプターの設定の変更]をクリックします。



5. 「ローカルエリア接続」もしくは「イーサネット」のアイコンを右クリックし、システムメニューが表示されたら [プロパティ]をクリックします。

<u>0</u>	ネットワーク接続	- • ×
🛞 🌛 🔻 🛉 🖳 די בארם-וע ו(אוע די א	ットワークとインターネット 🕨 ネットワーク接続 🕨	✓ C ネットワー P
整理 ▼ このネットワーク デバイスを無効にする	この接続を診断する この接続の名前を変更する	» 📲 🔻 🔲 🔞
Qit 切断 WAN ミニポート (PPPOE)	Wi-Fi WARPSTAR-3C67D5 Broadcom 802.11n ネットワーク	<ul> <li>イーサネット</li> <li>● 無効にする(B)</li> <li>秋悪(U)</li> <li>診断(I)</li> <li>⑦ ブリッジ接続(G)</li> <li>ショートカットの作成(S)</li> <li>※ 剤除(D)</li> <li>※ 名前の変更(M)</li> <li>※ プロパティ(R)</li> </ul>
3 個の項目 1 個の項目を選択		8== 📰

 6. [ローカル エリアのプロパティ]画面が表示されたら、[インターネットプロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)]を選択(1回クリックして色を反転させる)し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

l イーサネットのプロパティ	×
ネットワーク共有	
接続の方法:	
Broadcom NetLink (TM) Gigabit Ethernet	
構成( <u>C</u> ) この接続は次の項目を使用します( <u>O</u> ):	
<ul> <li>✓ 鳥 Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンター共有</li> <li>▲ Microsoft Network Adapter Multiplexor Protocol</li> <li>▲ Microsoft LLDP Protocol Driver</li> <li>▲ Link-Layer Topology Discovery Mapper I/O Driver</li> <li>▲ Link-Layer Topology Discovery Responder</li> <li>▲ Link-Layer Topology Discovery Responder</li> <li>▲ Crep/ID+5</li> <li>✓ インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)</li> </ul>	
<	
説明 伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。	
OK キャンセノ	L

7. 「IP アドレスを自動的に取得する(O)」および「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」 にチェックが入っていることを確認して、[OK]ボタンをクリックし、関連画面を閉じます。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ 🤅 🔜	K			
全般 代替の構成				
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。				
<ul> <li>● IP アドレスを自動的に取得する(Q)</li> <li>○ 次の ID ストレスを使う(S):</li> </ul>				
IP 7FLZ(I):				
サブネット マスク(山):				
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ): ・・・・				
● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(且)				
○次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):				
優先 DNS サ−バ−( <u>P</u> ): ・・・・				
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):				
□ 終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(⊻)…				
OK キャンセル				

以上で設定は完了です。インターネット接続をお試しください。